

センターだより

令和元年10月20日発行
発行責任者 推進センター長
にしおか会館4-5-8-21
電話・fax 854-0537

今回は、「センターだより」第2号を『ふれ愛交流会』特集号としてお届けします。
大型台風の襲来など、今年は異常な気象状況です。台風一過、朝晩はグンと冷え込んできました。
体調管理に万全を期してください。

☆令和最初の『ふれ愛交流会』の開催結果

令和最初の『ふれ愛交流会』は、9月15日(日)西岡福住地区センターで開催されました。

ひとり暮らし(70歳以上)の方を囲む、秋恒例の集まりですが、好天に恵まれ、開会直前には会場は満杯。ひとり暮らしの方は過去最高の174名、関係機関や町内会長・自治会長、そしてお手伝いの推進員の方など総勢270名余が参加しました。

◇まず、押木センター長の開会あいさつの後、関係機関や

町内会長・自治会長の紹介がありスタートしました。

◇お待ちかね【催しもの】の始まりです。

最初は、ヴォーカルアンサンブルグループが登場。

「いざない i ZANA i」混声合唱とピアノ伴奏では、

「唱歌メドレーや愛燦燦」など馴染みの曲を、皆で口ずさみ、心に響く歌声と見事なハーモニーに耳を傾け、拍手喝采!アンコールにも大満足。

○ソプラノ：棚橋紀子 黒畑禮子

○アルト：高山しおり ○テナー：岡村俊二

○バス：栗田俊一 ○ピアノ：澤はるみ

◇次いで、『リコーダーとギター』の演奏に酔いしれ、クラシック曲を静かに、ゆっくりと鑑賞。

○リコーダー：安藤由香 ○ギター：佐藤洋一

◇メンバーの紹介は、三浦さん(ロピア町内会)が担当。

各地で活躍の経歴など適確なコメントでサポート。

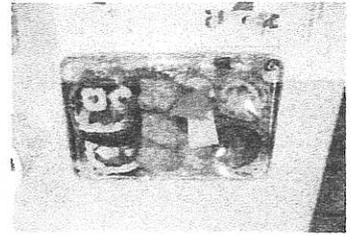
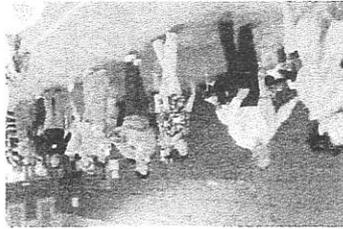
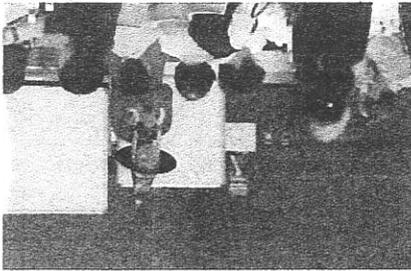
リコーダー・ギターの楽器の説明には興味をもって傾いていました。どちらの演奏も本格的なコンサートの雰囲気、至福の一時でした。



編集後記

福まの一大行事『ふれ愛交流会』を終え、ホットしています。
今年の秋～冬の長期予報は、「暖かい」とのことですが、どうでしょうか
「19号台風」の恐ろしさは目を疑うばかりです。日頃の備えの大切さを痛感しました。
広報担当：山田耕三、小路加寸男、三浦聡美

◇多くの方の参加を頂き、無事に終了することができました。心からお礼申し上げます。
この『ふれ愛交流会』は、推進員が、皆に「楽しみ、喜んで貰おう」と数カ月前から準備し、心をこめて「おもてなし」に努めました。行き届かなかった点も多々あったかと思えます。感想など何でも結構です。推進員を通してお届けください。次回に活かして参ります。
◇関係機関や町内会長・自治会長の皆さんには、ご支援、ご協力を心から感謝いたします。また、共催して頂いた、豊平区社会福祉協議会、西岡地区町内会連合会、豊平区共同募金委員会には、紙上を借りて厚くお礼申し上げます。
◇なお、共同募金は、10,334円の金額でした。早速、豊平区社会福祉協議会にお届けしました。ご協力ありがとうございました。



◇全体の司会進行は、石川さん(北斗町内会)が担当。
今年も経験豊かに、流れるばかりの進行でした。
プログラムの合い間のインタービュも絶妙！
また、衣装を替えての登場には、ビックリ、大受け！！
催しものが終わり、次は弁当タイム。
「いただきます」と唱和し、「サザエの弁当」に舌鼓。
お茶とコーヒーのサービスも満点！
弁当は、「大変、美味しいネ！」と好評の様子でした。
◇食後は、健康体操。本間さん(介護予防センター)のリードで、脳トレも混じえ、笑顔でのストレッチに身体もほぐれました。
◇今年も締めは、西岡音頭普及会の方々のご協力による「北海盆踊り」と「西岡音頭」。
会場一杯に広がった輪に、92歳(女性)の方も加わり、皆で元気に踊りました。
◇最後は、大友副センター長(仮装で登場)が、閉会のあいさつの後、参加者は『元気にまた会おうネ！』と声を掛け合いながら、会場を後にしました。

